

放課後の公園
平日の午後、二人の冴えない中年男性が訪れていた
彼は芝生に寝ころび、ぼんやりしているようだ

「はあ、幼女とエロい事したいなあ」
「性に好奇心旺盛な6歳くらいの女兒が誘つてこないかなあ」
「どうやら普段から邪な考えでいるようだ！」

良い年じた大人が
平日の昼間つかから
だらしないなあ

せつかく
公園に来てるのに
子供も犯さず昼寝なんて
もつたいたいなよ♥

言はー?

急に現れた少女は
寝ころんでいた自分の上半身を覗き込むように立っていた

私はいのり
そこの小学校に
通ってる6年生だよ

しかもつ小学校の終わる時間か
しかしながらこんな美少女が俺みたいなおじさんには声をかけて…
聞き間違いなのか、「子供を犯す」って言つてたような…



今日も暑いね
脱いぢやお
つがなあ



おつを眺めているだけだから
いいよ!

夏ふ
よだひ
つがな
いね

涼ひふ
ふじほん脱ぐと

やつぱり夏は
股間が蒸れ
ちやうんたよね

かがば
ねい見じて

けど、ヨリベド趣味全開で
欲望隠しきれてなさすぎw

おおり...おじさんも
いいのりちゃんを真似して
下着脱いじゃおうかなあ?
きききつと涼しいよ♥

そつそうだよねえ
蒸れるよねえ♥
でゆふ♥

紳士的誘導して
小パンツの中も...
あ汗小マジも見てみたい

湿度が高
蒸れ高
女児パンツ

幼女パンツの
言葉

アギ

おじさんの股間も
蒸れて大変な事に
なつててるの？

アツー～
いいのりと一緒だね
一緒に涼しくなつちゃおつか♥

パタ～

おじさん
早く過ぎまん♥

ほらほらつ
脱いのりちやんも
脱いで！

す早なもそ
ぐくつう
脱脱ち大なん
や大變な事よ
ここう！！
てる事に！
んだ！

パタ～

うわああつ
おじさんちのチンぶでかつ
ヤニズ反り
おんぶでくつ
らななのふら下げ
ないなんて犯罪だよ

ドキッ
工口過ぎて
もう演技とか
無理

まいのりちゃんの
マンコもどつても
可愛いぶにスジだね

おじさんち
見見てたら熱くなつて
ちゃつたから
かけっこ遊びしない?

走か
つけつけ
たら唇く
ちゃうよう?

えへへつ
パパも毎晩要めてくれる
自慢のおマンコなんだ

ペニ

男の勃起に
食いついてくるな
まさにかこの子

ヒロ

ミン

かこつちの
かけっこ

は。あ。

ドクンッといっさく股間に熱が集中していくのがわかった
つまり…少女の言う「かけっこ」とは互いにオナニーを
見せつけ合い絶頂した時の体液をかけ合おうという事だ
それも、この真昼間の公園でだ!
この少女…どんでもないド淫乱だが…子供は国の宝
大人が子供の誘いに答えないわけにはいかない
少女が性器を開いた瞬間に全てを悟り
チンポを握りじめ「かけっこ」の準備をしていた



すし竿ゴン
きでがしつ
いるぶゴン
のるシス
ケバるて
つん

チソボお
大人のズル
チソボエロ
剥けよお

あはあ
あつんつ

おおつ

大ハク
見でイ
イガク
ちやオ
うナ

子供の
こつち
そつま
もじ
う
う
で

香子
うう
割れ
うう
立の
つス
目え
ラ6年
シンド
生の
ジセ
セル女
の娘

ミュレ

シユレ

ブリレ

木

平日午後の、のどかな公園…

中年男性と小学生女兒が互いに性器を見せ合い

卑猥な言葉を浴びせ合い、汗だくになりながら自慰に夢中になつてゐる
これが先進国で唯一少子化対策に成功した日本の当たり前のこと
まさに美しい国の光景である





真夏の直射日光下での全力オナニ...

一般的に二回の自慰行為は、100mを全力疾走する程に体力を消耗すると言われている

そして、この暑さと二人の興奮度による相乗効果で通常の3倍は体力を消耗させだに違いない…

二人の汗の量がそれを物語つており、公園のこの場所だけ温度が上がっているようだった

しかし、少女は止まらなかつた…震える指を尻の穴に近づけると…





小学6年生の女兒による「かけっこ」

普段から異性との交流が無い彼にとつて、これは求愛そのものだった。

女兒の小便を口で受け止め続けている瞬間…女兒が産んだ子供の名前を考え
何人産むべきかの人生設計を考察するのに十分な時間を彼に与えていた

キラ
キラ

いのりちゃん
僕と結婚しよう

ええ!!? 私の事をもつと満足
させてくれたら
考えてあける♥

良し...
絶対にわからせ
やるからなー!!

ガツガツ

ガツ ガツ

突然のプロポーズにも、少女は動じる様子がない

幼稚園児の頃からこのようにして大人達を誘惑し

恋に落ちた男性から受けたプロポーズの数は僅に3桁を超えてているのだ

そんな常勝無敗を誇る彼女の過去を知らない男は、果敢にも挑発に応じるようだ…